

1 調査名称：糸島市都市計画道路検証業務

2 調査主体：糸島市

3 調査圏域：糸島市全域

4 調査期間：令和2年度

5 調査概要：

各路線について、決定の経緯、起点・終点、延長及び決定経緯等の基本情報を整理し、路線を事業状況（「改良済」、「事業着手済」、「未着手」）で区間分けをしている。

本業務は、未着手区間を対象に、道路網素案の設定、将来交通量推計、道路網評価、総合的検証の順で検証を行ったものである。

## I 調査概要

1 調査名称：糸島市都市計画道路検証業務

### 2 報告書目次

#### 1 章 業務概要

1－1 業務目的

1－2 業務概要

1－3 都市計画道路見直し検証について

#### 2 章 道路網としての評価

2－1 道路網素案の設定

2－2 将来交通量推計

2－3 道路網評価

#### 3 章 総合的検証

### 3 調査体制

発注者：糸島市 都市計画課

受注者：株式会社福山コンサルタント

### 4 委員会名簿等：

該当なし

## II 調査成果

### 1 調査目的

糸島市都市計画道路検証業務は、福岡県が策定した「福岡県都市計画道路検証方針」を踏まえ、都市計画道路（幹線街路）の検証を行うことを目的とする。

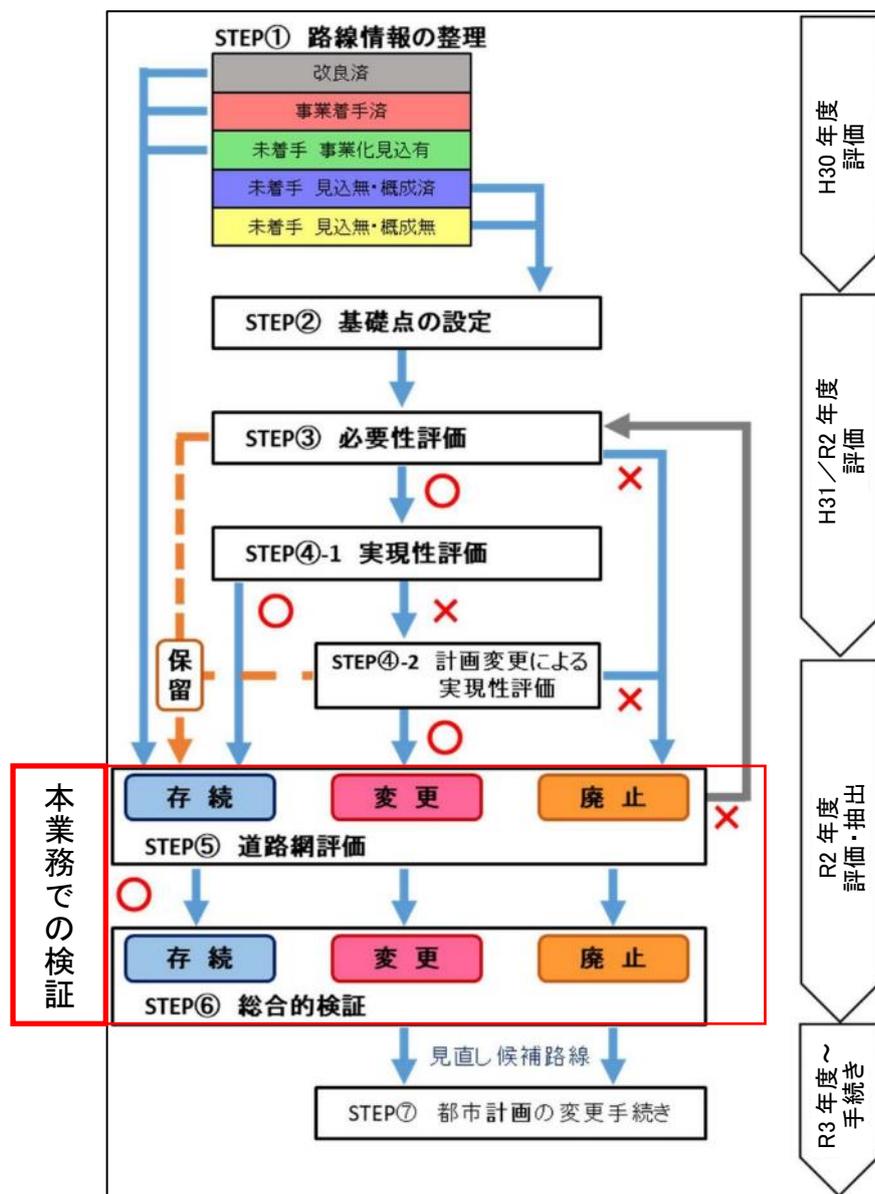
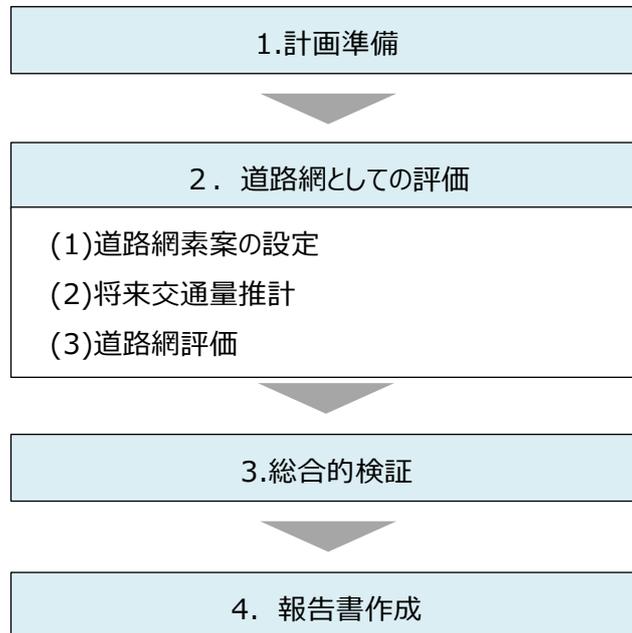


図 「都市計画道路の見直し検証」手順書（R1.6版）より抜粋

## 2 調査フロー



### 3 調査圏域図

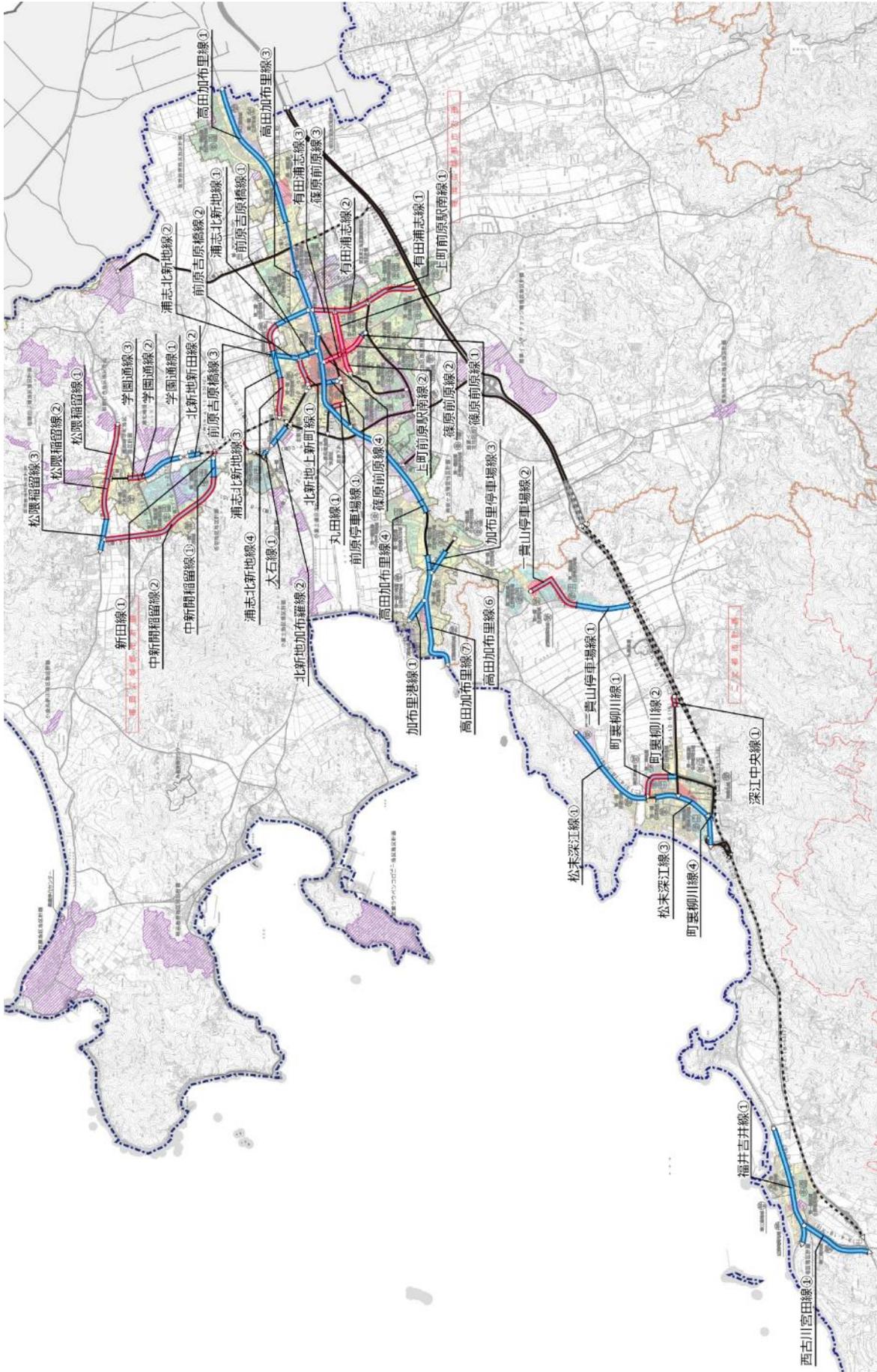


図 糸島市都市計画道路見直し対象路線

## 4 調査成果

## (1) 道路網素案の設定

区間毎の検証結果を反映した将来交通量推計の道路素案を 5 パターン設定し、将来交通量推計を実施した。

表 道路網素案（将来交通量推計ケース）一覧

No.	ケース名	内容	分析の視点
1	事業化ネット	事業化路線を全線整備したケース ※国や県の事業評価(B/C等)で活用される将来ネットワークケース	将来交通量における課題等について都市計画道路が未整備の状況で分析する。
2	フルネット	事業化路線及び都市計画道路（糸島市）を全線整備したケース ※本業務（都市計画道路の見直し）において比較対象として活用される将来ネットワークケース	既定計画道路網で下記、見直しケースの比較対象として分析する。
3	篠原前原線なし	フルネットの内、篠原前原線を整備しないケース	篠原前原線の廃止による周辺道路網への影響を分析する。
4	上町前原駅南線なし	フルネットの内、上町前原駅南線を整備しないケース	上町前原駅南線の廃止による周辺道路網への影響を分析する。
5	廃止候補路線なし	フルネットの内、廃止候補路線（篠原前原線、上町前原駅南線）を整備しないケース	見直し道路網として都市計画決定の基礎資料として活用する。

## (2) 道路網評価

将来交通量推計結果による分析結果を踏まえ、区間カルテにおける道路網評価を行った。なお、「計画区間が接続している路線」及び「廃止時の混雑度とその影響」について、道路網に支障がないかを評価した。

### <篠原前原線・上町前原駅南線の廃止による影響について>

- ・国道 202 号（潤付近）は、都市計画道路整備時の交通量が増加し混雑度が高くなるが、廃止候補 2 路線の廃止による交通状況への影響は殆どない。
- ・「篠原前原線」が未整備の場合、フルネット時と比べ、東側に並行する有田浦志線の交通量が 1 万台/日を超過し混雑傾向となる。しかし、有田浦志線に接続する「上町前原駅南線」も廃止にすることで、有田浦志線に集中する交通が周辺路線へ分散し、交通量の増加を抑制することが可能となる。したがって、候補 2 路線の廃止は合理的な見直しであるといえる。

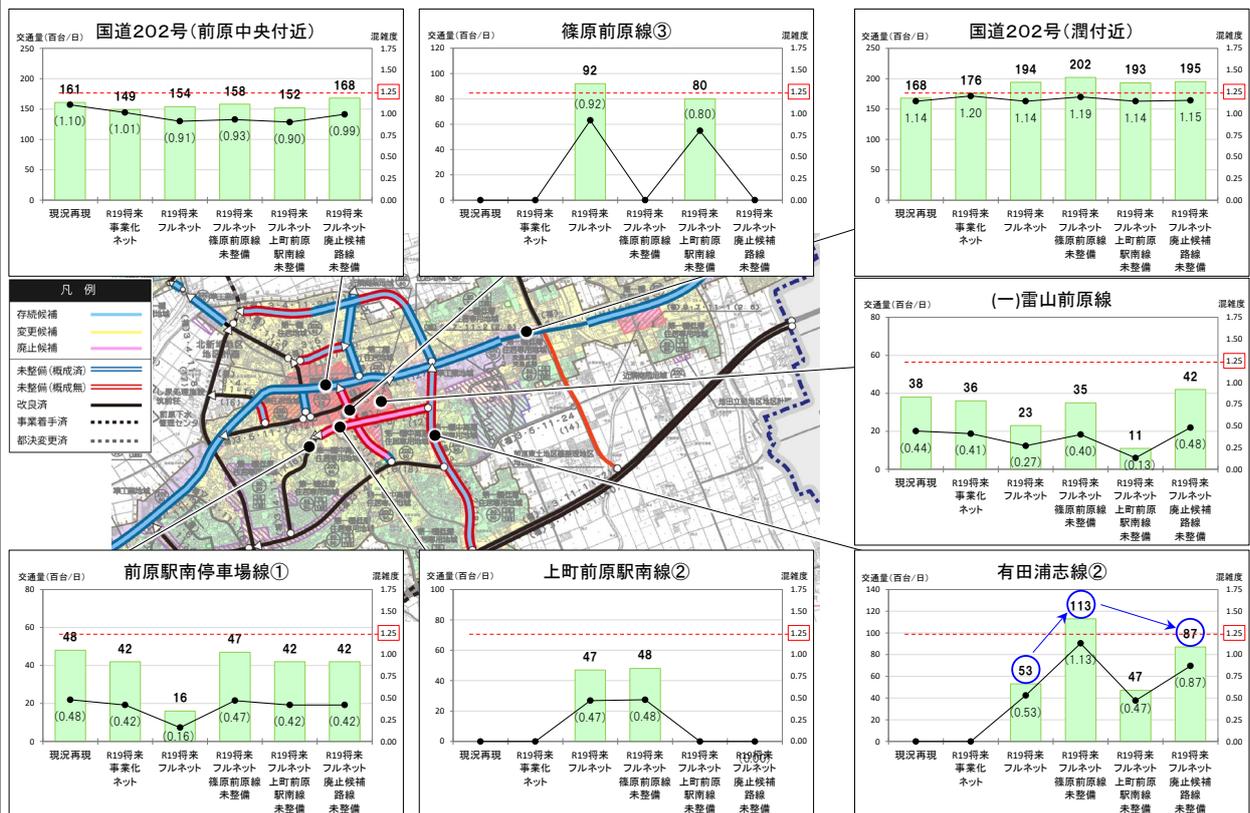


図 2 路線廃止による周辺道路網への影響

### (3) 総合的検証

過年度の「必要性評価」、「実現性評価」及び、前段で整理した「道路網評価」を踏まえ総合的検証を実施し、下記の2路線を廃止路線とした。

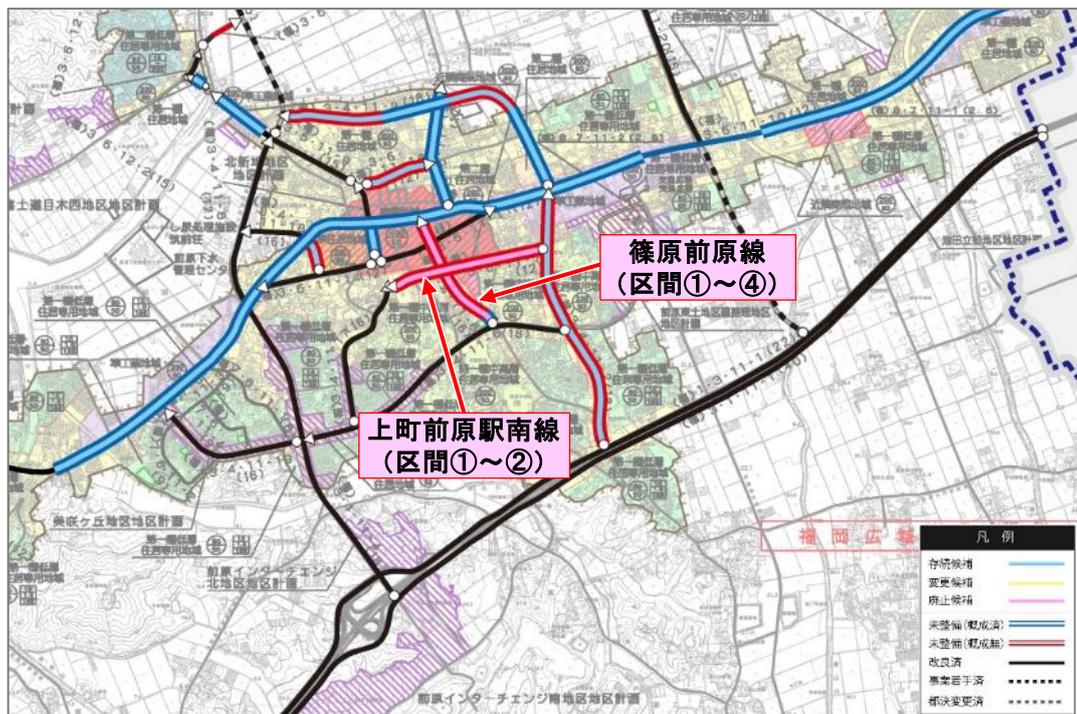


図 総合的検証結果 廃止路線位置図